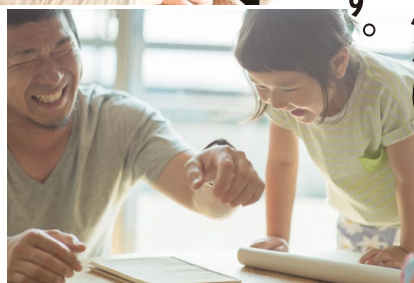


育休の間に 叶えられたこと



大変で、幸せで、
かけがえのない時間でした。
だから、パパたちみんなに、
育休を勧めたいです。



- # パートナーにありがとうを伝える
- # いろんな「初めて」を楽しむ
- # パートナーに無理をさせない
- # たくさん写真や動画を撮る
- # こどもとの時間を満喫する
- # お風呂や寝かしつけをマスターする
- # 料理のレパートリーを増やす
- # 未来について家族と話す



まず、安定期に入ったら

夫婦で育休取得のタイミングを話し合しましょう。

通常の育児休業は開始予定日の1カ月前までに、

出生時育児休業（産後パパ育休）は

2週間前までに申請をしましょう。

有給を使う予定のパパもいるかもしれませんが

それは、これからのいざという時にとっておいってください。

しっかり育児休業を使いましょう。

育休期間を早めに伝えると、職場からも喜ばれます。

そして、どうか育休を取ることを遠慮しないでください。

育休取得をするパパたちの存在は、

職場全体で働き方を見直すきっかけとなり、

みんなにとって働きやすい職場になるはずです。

長崎大学は「男性の育休取得100%」を宣言しています。

大変で、幸せで、かけがえのない時間を、

すべてのパパが手にいれられますように！



育休申請は、育休開始日の1ヶ月前、
産後パパ育休は2週間前まで。

お問い合わせ
国立大学法人 長崎大学
ダイバーシティ推進センター

長崎大学病院
メディカル・
ワークライフバランスセンター



出産育児
ABC